

かながわ 労福協 1

神奈川県労働者福祉協議会

2025



東海道
宿場巡り

神奈川県⑦

大磯宿



宿内の家並みは、長さ11町52間(1.3km)、江戸方より街道に沿って、山王町・神明町・北本町・南本町・茶屋町(石船町)・南台町の6町で構成されていた。江戸後期の人口は3,056人、家数は676軒で、三つの本陣と66軒の旅籠は北本町・南本町・茶屋町に集中し、問屋場は北本町と南本町の2ヶ所にあった。

現在の江戸見附跡付近

Contents

謹賀新年(神奈川県労福協 林会長/中央労福協 芳野会長 あいさつ)
神奈川県労福協/連合神奈川/神奈川県労福協
中央労金 退職予定者向け「セカンドライフセミナー」/
こくみん共済coop「労済運動体験学習」
地域労福協だより(横浜労福協/三浦半島労福協/西湘地域労福協)
おいしく食べて、いつも元気に「ハクサイ」/ワークピア横浜
インフォメーション(神奈川県労働福祉協会)/
クオカードが当たる「8個のまちがいさがし」/読者のお便り
神奈川ぶらり散歩「旧東海道 大磯宿」



タオル一本運動(贈呈写真)



きょうちゃん
労福協マスコット

Vol.219

かながわライフサポートセンター「かながわ生活相談ネット」 <http://www.lifesupport-kanagawa.net>
介護や生活全般に関する無料電話相談をお受けしています。一人で悩む前に、まずお電話を！ ☎0120-786-579
月～金曜日 午前10:00～午後6:00 土曜日 午前10:00～午後3:00 (日曜日、祝日、年末・年始は休み)

【ホームページからも相談ができます】 [かながわライフサポートセンター](#) 🔍 検索



「持続可能な労働者福祉」のあり方について取り組む1年

「福祉はひとつ」の思いを大切に、「助けて」と言える社会、そして「助け合える」社会づくりを



神奈川県労働者福祉協議会
会長 林 克己

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は神奈川県労福協に対するご理解とご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、神奈川県労福協は、アフターコロナの社会を見据えた運動の進化と「労福協2030ビジョン」にもとづく持続可能な社会の構築にむけて、労働団体・福祉事業団体・地域労福協との連携を一層強化する「みんなでつながる運動」を広げて、「安心・共生の福祉社会」をめざした取り組みを進めています。

とりわけ、「タオール本運動」や「フードバンク活動」による「助け合い・支え合い・つながる」運動の重要性は、ますます高まっており、引き続き皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

私自身、昨年あらゆる場面で、「深刻な労働力不足と65歳以上の人口が4割となる超高齢社会は確実にやってくる。このことに備えなければならぬ」という話をしてきました。

そしてこの1年、より一層少子高齢化は進展しており深刻度は増しています。

引き続き「あらゆる組織やしくみの持続可能性が問われてくる」ことを念頭に、本年の取り組みを進めて参ります。

とりわけ昨年、連合神奈川と神奈川県労福協の合同プロジェクトによる労働運動・労働者福祉運動の持続可能性について報告書をまとめました。今一度、労働者福祉運動が担うべく役割とは何か？を問いながら、「持続可能な労働者福祉運動」のあり方について取り組む1年となります。

また、コロナ禍を脱した「アフターコロナ」としての課題は、より深刻度が増した貧困や格差の拡大に対し、公助のあり方を見直すととともに、「助け合い・支え合い」の精神を糧に、共助の力を如何に発揮できるかであると思います。

神奈川県労福協は、これからも結成当時の「福祉はひとつ」の想いを大切に、労働運動と労働者福祉事業、協同組合をつなげる役割を果たし、それぞれの多様性を認め合いながら「助けて」と言える社会、そして「助け合える」社会づくりをめざして活動を進めてまいります。

今年一年、役職員一同全力で取り組んで参りますので、引き続き、加盟団体のご理解とご協力をお願い申しあげ、新年のごあいさつとさせていただきます。ともに頑張りましょう。

2025年 年頭挨拶



労働者福祉中央協議会
会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

物価高や急速に進む少子化、貧困の深刻化など、私たちを取り巻く状況は厳しさを増しています。

今こそ、私たちは、ライフサポート活動、こども食堂の取り組みなど、地域の様々なネットワークで支え合い助け合う取り組みを、力をあわせて進めていかなければなりません。

高等教育の負担を軽減する取り組みでは、「団体賛同・個

人署名」の取り組みを進めてきました。多くの方々にご協力いただきましたことに、心からお礼申し上げます。引き続き取り組みを強化していきます。

また、今年は国連の定めた国際協同組合年です。労働者自主福祉運動や協同組合運動などの共助の輪を広げる取り組みを、ともに進めていきましょう。

今年も「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働きくらす持続可能な社会」を実現するための取り組みを全力で展開していくことをお誓い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



謹んで新年のお祝いを申し上げます



神奈川県労働者福祉協議会

【加盟団体】

連合神奈川

中央労働金庫神奈川県本部

こくみん共済coop 神奈川推進本部

ワークピア横浜

神奈川県労働福祉協会

神奈川県労働文化センター

神奈川県地域労働文化事業団

神奈川県生活協同組合連合会

横浜労福協

川崎労福協

湘南地域労福協

相模原地域労福協

西湘地域労福協

小田原・足柄地域労福協

三浦半島地域労福協

県中央地域労福協

厚木愛甲地域労福協

(団体名は略称)

神奈川県 労福協

多様性を認め合いながら「助けて」といえる社会づくりを ～「政策制度要請・支援協力要請」に対する回答書を受理～



黒岩産業労働局長と林会長

昨年8月21日に神奈川県に提出した「2025年度に向けた政策制度ならびに支援協力の要請」に対する回答書を11月18日に受理しました。冒頭、神奈川県黒岩産業労働局長より「県労福協から要請いただいた項目について、真摯に向き合い神奈川県の発展と労働者福祉の答申を図る施策に取り組みたい。知恵を出しながら皆様と的確に対応したい」と挨拶されました。回答書を受理した林会長は「深刻な労働者不足や超高齢化社会が必ず来る。あらゆる組織やしくみの持続可能性が問われることを考え進めなければならない。神奈川県が持続可能であるた

めには多様性を認め合い、困った人が支援を求めやすい、またすぐ手を差し伸べられる地域づくりが必要。労福協は「福祉はひとつ」の精神のもとに、労働者運動と労働者福祉事業、協同組合をつなげる役割を果たし、多様性を認め合いながら「助けて」といえる社会、「助け合える」社会づくりを進めてまいります」と挨拶しました。

意見交換会で金井事務局長は2025年の国際協同組合年にあたり、労働者協同組合の新しい働き方について神奈川県と共同して進めることを確認して回答式を締めくくりました。



回答式風景

連合神奈川

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう

～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～ 連合神奈川 第36回年次大会の開催



林会長あいさつ

連合神奈川は、11月15日（金）ワークピア横浜において、代議員・役員等214名（内女性代議員35名）の出席により第36回年次大会を開催しました。林会長は、『与党を過半数割れに追い込み、今の政治をリセットする。』という目標を達成できた。立憲民主党・国民民主党の躍進の流れを来夏の参議院選挙につなげていく。」と第50回衆議院選挙を総括し、「①深刻な労働力不足と超高齢社会に備えて、運動や活動を進めていく。②連合運動のモデルチェンジ・フェーズ2の取り組みとして、中央会費制度

への移行に向けて、活動の基盤となる構成組織人員の把握のしくみの確立や、地域ゼネラル連合創設に向けた対応など今後の方向性を決定していく。③あらゆる取り組みにジェンダーの視点を取り入れることが必要不可欠である。機関会議等においても適時ジェンダー平等を取り上げていく。」と活動計画の基軸となる考え方を中心にあいさつしました。

議事においては、2025年度の活動計画、予算、第4次ジェンダー平等推進計画、規約の改正、大会スローガン、大会宣言が提案され、それぞれ満場一致で決定しました。



団結ガンバロウ

神奈川県 労福協

連合寄付講座「ワークルールとキャリアデザイン」

～ 神奈川県労福協・ろうきん・こくみん共済coopが講義～



中村講師と内山講師



内容

福祉事業団体（神奈川県労福協・ろうきん・こくみん共済coop）は関東学院大学、神奈川大学の2校で、9月より開講している連合寄付講座「ワークルールとキャリアデザイン（全14回）」の1コマを担当しました。

10月30日（水）神奈川大学（履修生81名）、11月14日（木）関東学院大学（履修生65名）が参加のもと、「将来のライフプランについて」をメインテーマに、3部構成の講義を行い、これから準備しなければならないことや様々なトラブル・リスクを知ることの重要性を学習していただきました。

- I. 「労福協の成り立ちと取り組み」
～労働者自主福祉運動と労福協・ろうきん・こくみん共済coop～
講師：神奈川県労働者福祉協議会 中村 誠（両校）
- II. 「将来のライフプランと身近なマネートラブル」
講師：中央労働金庫神奈川県本部 内山 誠悟（両校）
- III. 「身近なリスクと保障について」
講師：こくみん共済coop神奈川推進本部
石津 遥（関東学院大学）、田中 里奈（神奈川大学）



石津講師と田中講師



中央労金

会場・Web併用のハイブリッド形式で開催
退職予定者向けセカンドライフセミナー ～定年退職前に知っておきたいお金の話～

〈ろうきん〉では、11月23日(土)に「TKPガーデンシティ PREMIUMみなとみらい」にて「2024年度に56～65歳を迎える退職予定の方」を対象に「退職予定者向けセカンドライフセミナー」を開催しました。4年ぶりに会場参加者を募集するとともに、同会場からWeb発信するハイブリッド形式(会場・Web併用)で実施。会場参加者は定員130名に対し121名となり、リアル視聴に対する需要の高さが伺える結果となりました。Web参加者は170名。また、セミナー後に開催した個別相談会には、26組39名が参加。退職金の運用方法やiDeCo・NISAに関する相談があり、個別具体的な疑問やニーズに対応できる機会となりました。



(株)マネぶら渡辺講師

セミナーでは、(株)マネぶらの渡辺講師より【第1部】「退職後のやることリスト」として、年金・雇用保険・健康保険等の説明があり、【第2部】「退職後の資産活用」では、老後2,000万円問題、インフレに負けない資産運用術等についての講演がありました。

〈ろうきん〉では、今後も各種セミナー開催を予定しているほか、各労働組合でのセミナー・個別相談会など、ご要望に合わせた開催を承っております。ぜひ神奈川県内の〈ろうきん〉各支店までご相談ください。



セミナーの様子

【参加者の声】

- とても勉強になりました。個別相談でもいろいろ教えて頂きありがとうございました。
- オンラインセミナーで気軽に参加することができました。事前にテキストを送って頂き素晴らしい仕組みだと思います。退職までのんびりしていたので身が引き締まりました。ありがとうございました。
- 退職後の生活が見えず不安でしかなかったため、今出来ることがあればと思い参加しました。少し先が見え心づもりができました。また機会があれば参加したいです。

こくみん共済 coop

日本の労働運動・協同組合運動の原点を学ぶ
「労済運動体験学習」を開催!

～ 労済運動の原点に立ち戻り、「たすけあい」の実践へ ～



「協同組合の父」
賀川豊彦

こくみん共済 coopは、2012年国際協同組合年を契機に、労済運動体験学習を開催しています。協力団体の皆さまとこくみん共済 coopがともに組合員の福利向上の実践に結びつけていくことを目的として、日本の労働運動や協同組合運動および労済運動の生い立ち・歴史を振り返りながら、労済運動の意義や役割について考察する機会としています。今年度は10月に開催し、29団体31名の方々に参加いただきました。

労済運動の礎を築き「協同組合の父」とも称されている賀川豊彦氏について学び、また、阪神・淡路大震災の被災者の声を聞くとともに、人と防災未来センターでの体験や北淡震災記念公園内の野島断層保存館での見学を通じて、労済運動の意義と役割を再認識する活動となりました。



北淡震災記念公園

【参加者の声】

- ・全日程を通して阪神淡路大震災の悲惨さを改めて体験しました。また、共済のはじまり、歴史についてもお話を聞き、今回の体験学習はより良いものになりました。自分の住む街で大震災が発生した事を考え、今回体験した事と合わせて組合員さんにお伝えし、共済の大切さやもしもの備えの重要性を理解していただく機会にしたいと思います。

こくみん共済 coop お住まいの **地盤診断** サービス

住所を入力するだけ

▼ 診断はこちら

こくみん共済 coop 地盤診断

当会ホームページのサイト内検索「地盤診断」からもアクセスできます。

横浜労福協

市民と働く者のふれあい交流 ～「ヨコハマwai!wai!フェスタ2024」～

地域
労福協
だより



鐘ヶ江会長あいさつ

「ヨコハマwai!wai!フェスタ2024」が11月9日(土)横浜市中区大通り公園で開催されました。この催しは旧名称「ヨコハマふるさと祭り」から数えて37回目の開催となります。

市民と勤労者のふれあい交流を旨としたもので、働く者と福祉関係団体が多く出店するフェスタです。

フェスタのスタートは、横浜ビーコルセアーズ チアリーダーズB-ROSEによるパフォーマンスで盛り上がります。式典では鐘ヶ江博運営委員長のあいさつの後、工藤哲史横浜市経済局長、林克己連合神奈川会長をはじめ

としたご来賓から挨拶をいただきました。その後、福祉支援金として神奈川新聞厚生文化事業団へ目録を寄贈いたしました。また、事業団から横浜労福協に対しまして感謝状が贈られました。



たくさんの方が来場

午後のステージでは、フードバンクかながわからの「食材支援のアップール」と救助犬訓練士協会の方による災害救助犬の訓練が披露されました。フェスタの開催はふれあいが希薄になっている中で多くの人たちに元気をもたらすものになりました。

三浦半島
労福協

三浦海岸駅周辺「クリーン活動&ミカン狩り」を開催! ～清掃活動のあとは美味しいミカンで喉を潤しました～



大勢の参加者が集まりました

10月20日(日)10時から三浦半島地域連合・労福協の共催で2024クリーンキャンペーン&みかん狩りを行いました。

非常に好評だったため3年連続で三浦海岸駅のクリーンキャンペーンになりました。

前日から一転、少し肌寒い中でしたが222名(児童ホーム39名、OB17名を含む)が参加してくれました。

10時から三浦海岸駅前にて開会式を行い、主催者の労福協中澤会長・及川地域連合議長挨拶の後、三浦市吉田英男市長、労働福祉団体(ろうきん横須賀長谷川支店長・ろうきん大船土橋支店長・こくみん共済coop木崎次長)が挨拶を行い、クリーンキャンペーンの重要性を

訴えました。

式典終了後、三浦海岸駅から、みかん狩り園までを4コースに分けて約1時間清掃活動を行い、三浦海岸の海を見ながら清掃する人も多数いました。ゴミの収集は70ℓの袋で10袋を超えるゴミを収集することが出来ました。清掃(ボランティア活動)後はマホロバマインズ三浦の前にある、やまさみかん園でみかん狩りを行い、美味しいみかんに参加者は大満足のうちに終了しました。今年度は日頃、お付き合いをしている児童施設も招待したところ、2施設で39名参加して大変喜んで頂きました。



三浦海岸のゴミ拾い



ミカン狩りを楽しみました

西湘地域
労福協

“昭和レトロ”で笑顔に! 2024バスツアー ～埼玉県所沢市 西武園ゆうえんち～



入場前に「ハイ、チーズ」

西湘労福協と西湘地域連合が共催し、10月27日(日)に「バスツアー」を開催しました。

総勢154名が5台の観光バスに分乗し、埼玉県

所沢市にある「西武園ゆうえんち」にいざ出発!

西武園ゆうえんちは、「昭和の熱気あふれる体験ができる遊園地」として2021年にリニューアルされ、今では“レトロテーマパーク”として人気となっています。

入口のゲートをくぐると、そこは昭和の街並みが再現された「夕日の丘商店街」ゾーン。まるで過去にタイム

スリップしたかのような懐かしい雰囲気に、参加者からは歓声が上がっていました。ウルトラマンやゴジラがテーマのアトラクション等に加え、人情味ある昭和の住人に扮したスタッフによる「予測不能のライブパフォーマンス」を、全力で楽しみました。

大人には懐かしく、子どもには新しい。どの世代も笑顔になれたバスツアーでした。

今後も西湘労福協では、魅力的なイベントや学習会を企画していく予定です。ご期待ください!



昭和の世界にタイムスリップ



おいしく食べて、いつも元気に

ハクサイ(白菜、アブラナ科アブラナ属の二年生植物、Napa cabbage・Nappa cabbage)



和名ハクサイは、中国名の「白菜」に由来。中華料理の代表的な野菜の一つ。中国原産で東アジアの代表的な野菜の一つ。日本には日清・日露戦争の時に中国から種を持ち帰ったことから栽培が始まる。台湾の故宮博物館にある「翠玉白菜」という白菜の彫刻は有名。

◎まずは選ぶ

一玉丸々の場合：外側の葉が縮れていて巻ついたので、緑色が鮮やかでみずみずしい、手に持ってズシリと重みのあるものを。外側が白すぎるものは、しおれた部分を剥がしている可能性が高い。巻きがしっかりしているものは、白菜の頭の部分を押しすと弾力がある。白い部分に黒い斑点があることがあるが問題ない。切っただけの場合：内側の葉が隙間なく詰まっているもの、切り口がみずみずしく芯の高さは3分の1以下で、切り口の断面が平らなものを。

◎上手に保存

冷暗所で立てた状態で2～3週間常温保存可能。使いかけの丸白菜は、冷蔵庫で保存。白菜の芯には成長を進める役割を果たす成長点があるので、爪楊枝を刺して成長点を破壊すると成長が止まり鮮度が保てる。芯に爪楊枝を3～4本しっかりと奥まで刺し、新聞紙等で包んでポリ袋に入れて口を閉め、芯を下にして野菜室へ。1月ほど保存可能。カットした白菜は、カット面にぴったりラップで包み野菜室へ。早めに使いきる。冷凍保存は、キッチンペーパーで水気を取り、冷凍用ジップ袋に入れ空気を抜いて密封。1か月ほど保存可能。

サラダや和え物ではなく炒め物や煮物で。調理は凍ったままで使う。

◎もっとおいしく食べる

栄養たっぷり、ボリューム満点、ヘルシー。霜が降りる季節、甘味を増す白菜は食卓をあたため笑顔を届ける常備菜。豚肉とミルフィーユ状にして重ね鍋やシチュー、すき煮をはじめサラダなど多様な食べ方で。

◎すごい力だ、ハクサイ

中国では大根や豆腐とあわせて「養生三宝」と呼ばれ、風邪予防や免疫力アップに効果的な野菜。ほとんどは水分だが、ビタミンCが多いことから、冬の風邪予防や免疫力アップに効果がある。特に芯葉の黄色い部分にビタミンCが多く含まれ、他の箇所より甘みもある。またカリウム、カルシウム、マグネシウム、亜鉛などのミネラルを多く含み、特にカリウムが豊富で、塩分を排出する働きがある利尿作用があり高血圧予防に最適。また、食物繊維も豊富なので、整腸作用もある。食欲のない時でも食べられる栄養補給に最適な体にやさしい野菜。胃が疲れた年末年始には白菜を。



会議 & 宴会

ワークピア横浜の貸会議室で完結

ご相談・ご予約は電話またはメールから (予約受付時間 9:00~17:15 (5/2~5/5、年末年始休館))

TEL: 045-664-5252/FAX: 045-664-6743

〒231-0023 横浜市中区山下町24-1

メール: wpia.info@workpia.or.jp

山下公園、県民ホールとなり 日本大通り駅から徒歩5分

インフォメーション

管理職、上司、リーダーなら!必ず知っておきたい!「メンタルヘルスラインケア講座」

コロナ禍以降、多くの職場でコミュニケーションの減少や人間関係の希薄化などにより、新たな不安やストレスが生じています。社員のメンタル不調は、組織の生産性低下や職場のトラブルにつながりかねず、メンタルヘルス対策には、管理者の役割が非常に重要です。管理職やチームリーダーの立場にある人は、日常的にスタッフの様子に気を配り、不調への気づきと適切な対応が求められます。本講座では、安全配慮義務や管理職によるラインケアの重要性、より良い職場づくりに必要なコミュニケーションのあり方など、社員が能力を最大限発揮できる活気ある職場づくりの為に、管理者として取組むべきラインケアの基礎知識と対策について、具体的な対処法を交えながら解説致します。

この問題に関心をお持ちの全ての皆様に広くご理解とご認識を深めて頂ける大変良い機会です。是非、ご参加下さい。

※ラインケアとは? : 管理者(管理職・上司)が部下のメンタル不調に対して、早期的に、気づき、指導・相談を行い、職場環境の改善を行う取組みの事です。

【受講方法】 Zoomライブ講義 及びオンデマンド配信

【受講料】 5,500円(税込)

【日程】 Zoomライブ講義: 令和7年2月4日(火) 14:00 ~ 16:00 (2時間)

オンデマンド期間: 講義翌々日から1か月間! ライブ終了以降は、希望日から1か月間視聴可。

【講師】 山本 晴義(やまもと はるよし) 先生

医学博士(専門分野: 内科 心療内科 心身医学) 独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンターセンター長

【申込】 (公財) 神奈川県労働福祉協会

【電話】 045-633-5410

詳しくはホームページをご覧ください。

※詳しくは、ホームページを御覧下さい。

神奈川県労働福祉協会

検索

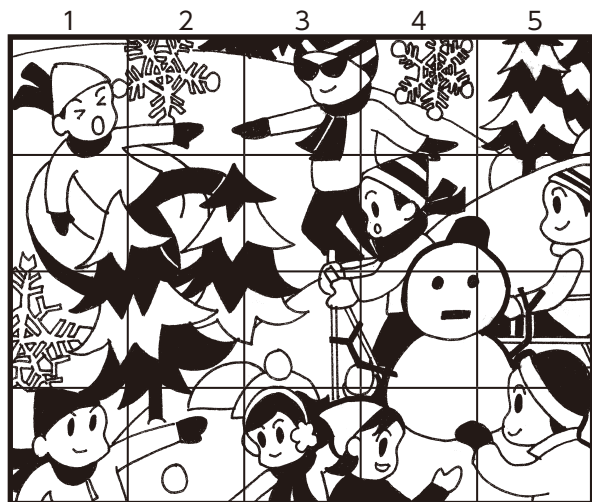
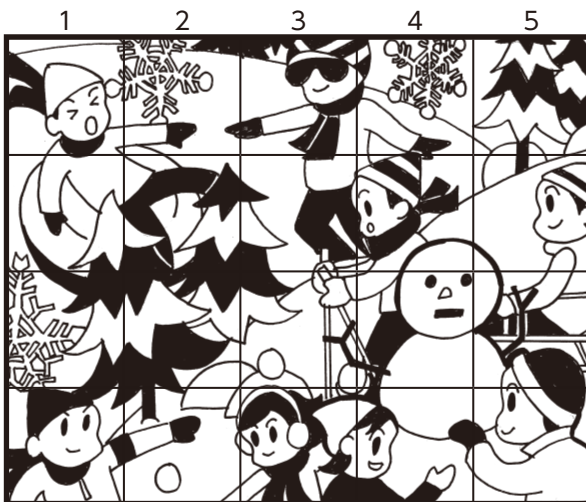


山本先生

正解者の中から抽選で5名の方にクオカード(1,000円)を進呈いたします。

下に並んだ2枚の絵を見比べて違っている箇所を8個探してください。(画: 西澤 修氏)

8つのまちがいがさがし



【応募方法】

- 1 まちがいがさぎの回答(8個)。まちがっている箇所のマスの座標をご記入ください。単独マスの座標の場合...英字と数字(A-1, B-2等) 複数のマスの座標にまたがる場合...複数の英字と数字(A-B-1, C-D-5等)、もしくは、英字と複数の数字(B-1・2, C-3・4等) ※同じマスに複数のまちがいがある場合もあります。
2 住所、氏名、勤務先を明記の上、ご応募ください。
3 応募には「かながわ労福協」1月号に対するご感想、ご意見を必ずご記入ください。
4 応募はホームページ応募欄からメールまたはFAX、ハガキでお送りください。 ※メールの件名には【クイズ応募】と入力してください。
5 当選発表は図書券の発送をもってかえさせていただきます。
6 締切 2025年2月27日(木)

【宛先】 〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ5F 神奈川県労働福祉協会 編集委員会あて メール: rofuku@kanagawarofukukyo.com FAX: 045-227-6291



前回の正解

読者のお便り

- 20代のためのマナーリテラシーセミナーはとても良い活動家とします。若者にも届くような周知活動をして頂けると幸いです。(横浜市: E様)
○「外国籍家庭支援の活動について」を読み、このような支援をされている事を初めて知り同じ地域に共に暮らす子どもたちへのとても良い取り組みだと感じました。国籍に関わらず、子ども達には笑顔で楽しく学校へ通ってほしいです。言葉の壁・文化の違いなども教育格差につながる要因となりえる為、進学や就職に影響が出ないようにまわりのサポートが大事だと改めて思いました。(町田市: A様)
○プリ選びのポイントを参考に得意料理の南蛮漬けに挑戦します。(茨城県: K様)

- 神奈川県ぶらり散歩を楽しみ拝見しています。介護なんでも相談も両親が高齢なので必ず読んでいます。(相模原市: M様)
○「お米一合運動」は、我が家でもご協力させてもらっています。とても取組みとして良いと思います。これから一緒に取組んで行きましょう。また、この記事を見て参加する家庭が増えることを希望します。(川崎市: S様)
○P.3のフードバンクの活動について、連合神奈川のチャリティー交流として「誰かのためになる活動」としてフードバンクの活動を行い、383キロもの食べ物を寄贈しているということを知りました。今年初めて私もフードバンクの活動に参加しましたが、誰かのためになる活動に参加ができてとても良かったです。お米一合運動も興味深いなと思いました。(町田市: T様)
○おいしく食べて、いつも元気にはとても参考になり楽しく拝見しています。(横浜市: T様)

神奈川ぶらり散歩



東海道・大磯宿エリア

旧東海道「大磯宿」は、現在でも江戸見附跡付近や上方見附跡付近には松並木があり、当時の街道の面影を感じられます。また、名所旧跡が多く存在し、「ぶらり散歩」にはおすすめの場所です。

江戸見附跡手前の松並木

化粧坂の松並木

虎御前の化粧井戸
曾我物語の遊女(虎御前)が化粧したといわれる井戸

延台寺

江戸見附跡

照ヶ崎海岸モニュメント

上方見附跡

鳴立庵 (しぎたつあん)

CHECK!
詳しくはQRコードから↑

大磯町郷土資料館
大磯町郷土資料館は、郷土の文化と自然を「湘南の兵陵と海」というテーマに掲げ、地方文化の発展に寄与するために、昭和63年に開館しました。

CHECK!
詳しくはQRコードから↑

明治記念大磯邸園
明治記念大磯邸園は、大磯町にある邸園で約6.3ha(開園区域約3.1ha、整備中約3.2ha)に及ぶ大きな邸園です。
開園区域では旧大隈重信別邸・旧古河別邸や陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸が無料で見学できます。また、園内にはバラ園や松林、海を臨む四阿(あずまや)などゆっくり散歩が楽しめる場所です。

ぶらり散歩

- 江戸見附跡
江戸(東京)方面からの宿場入口
- 延台寺
霊石「虎御石」を安置するお寺
- 照ヶ崎海岸モニュメント
湘南海水浴場発祥の地
- 鳴立庵(しぎたつあん)
日本三大俳諧道場のひとつ。名称は西行の歌からつけられた。
- 上方見附跡
関西方面からの宿場入口

←詳しくはココから

CHECK!
詳しくはQRコードから↑

吉田茂邸跡
旧吉田茂邸は戦後の内閣総理大臣を務めた吉田茂(1878-1967)が暮らしていた邸宅です。本施設は吉田茂が暮らした当時の邸宅を復原したものです。

吉田茂邸

内門(兎門)

七賢堂

大磯邸園案内図

旧大隈重信別邸・旧古河別邸

陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸

※詳しい内容は「明治記念大磯邸園」ホームページを確認してください。

※当機関誌作成にあたり、大磯町役場、明治記念大磯邸園 様より写真等をご提供いただきました。